

2007年9月7日

「携帯端末向けマルチメディア放送サービス等の在り方に関する懇談会」  
検討課題についてのご提案（要旨）

（制度分野）

日本のコンテンツ産業の健全な発展、一層の育成のためには、全国一律のコンテンツ配信やサービス形態のみを予定する制度は、適正かどうか、検討するべきである。

原則として、県域単位で独立した編成が確保できる帯域単位にて免許できること、および、大都市圏に於いては複数の事業者がオープンな競争的市場をつくることのメリットの検討。

以上

2007年9月7日

「携帯端末向けマルチメディア放送サービス等の在り方に関する懇談会」

検討課題についてのご提案

1. 制度分野について

(1) 社団法人デジタルラジオ推進協会が2003年より約4年間に亘り実施している実用化試験放送において、株式会社エフエム東京（以下TFM）が運営している3セグメント放送を活用して、「マルチメディア放送ビジネスフォーラム（旧称 デジタルラジオニュービジネスフォーラム）」の会員各社が、ISDB-Tsb方式の受信機や、データ放送を使った新規性の高いサービスを開発してきました。

ISDB-Tsbの3セグメント方式はすでに省令にても定められた方式であります。その中で、放送番組とデータ放送によるサービスを連繋させて、新しいサービスを構築するには、1事業あたり1セグメントでは十分ではなく、概ね3セグメント程度以上を単位とすることが適当であることが実証されてきたと思います。

(2) 一方で、斯様な新規性の高いサービスやビジネスを継続的に生み出すには、適正な競争を保持し、新規サービスを生み出していく活力ある市場環境を作り上げることが肝要ではなかろうかと考えます。すなわち、特定の放送事業者による、支配的集中的な市場陥ることを避けることが適当であると思われまます。

そのためには、全国一律のコンテンツやサービスとなるような免許条件は適当ではありません。また、コンテンツの国際競争力をつけるためにも、ユーザーに選択できる市場を形成し、切磋琢磨することが重要でしょう。

(3) 【防災・減災】の観点からも、全国一律の「災害報道」ではなく、被災地住民に対して適正・正確な情報を配信するような仕組みが望まれます。それと同時に、地域別のコンテンツ制作力は【平時より】その地域に密着した事業者で生み出しておくことが適当であろうと考えます。ローカルコンテンツを東京の視線でつくってしまうことは、多彩な地域文化の発展を望む立場からは、きわめて危険であると言わざるをえません。

また全国一律の放送電波に全ての地域の個別情報を載せれば、物理的には自分の地域のローカルコンテンツを受信することも理論的には可能ですが、電波の有効利用という観点からは疑問を感じます。

(4) 競争的市場を形成することと、有効な新規性の高いサービスを実施できること、という二つの期待を考慮して免許条件を構想するならば、従来のアナログテレビのチャンネル区分を機械的に継承して、6MHz = 13セグメント単位では実現が困難で

はないかと考えます。国民の貴重な共有財産である電波の割当の問題であり、電波有効利用委員会では「テレビジョン以外の放送」には最大で32.5MHzしかない帯域を分け合って有効に使うべきことが、整理されました。

また、地方においては13セグメント単位で配信するコストをかけてまで、コンテンツのニーズが本当にあるのか、と疑問を持つ向きもあります。

(5) 例えば3セグメント乃至、これに1セグメントを加えた4セグメント程度、あるいは6セグメント程度を1単位とするならば、全国を都道府県単位で（東京・大阪などにおいては広域もあり）カバーすることができ、かつ、人口集積により多様なニーズの存在が実証されている地域においては、この単位で複数事業者に免許することができるのではないかと推察します。

(6) 特定のインフラ事業者が全国に13セグメントのインフラを構築し、コンテンツレイヤーを別免許する、所謂衛星放送のような単純な二分割の委託受託のモデルは、たとえそのインフラ事業が純粋に民間ではない主体に免許されることを想定したとしても、公正競争の確保、活力あるコンテンツ産業の一層の促進、いずれの観点からも疑問を感じざるをえません。もしレイヤー分けが検討される場合には、各レイヤーの事業者が、お互いに「選択」ができる競争的環境にあることや、または中央の特定主体による一律支配を廃し地域ごとの編成の独立性が確保されること、などが不可欠ではなかろうか、と思います。

放送法の理念を発展的に継承し、健全な「マルチメディア放送」事業環境を形成するためにも、消費者にも、事業者にも選択と競争が存在し、健全な新規参入機会をキープすることが検討課題となることを強く希望します。

以上

提出者（匿名を希望します）

氏名 :

住所 :

電話番号 :

電子メールアドレス :